



各広域振興局の担当区域

盛岡 広域振興局	盛岡市/八幡平市/滝沢市/雫石町/葛巻町/岩手町/紫波町/矢巾町 (3市5町)
県南 広域振興局	花巻市/北上市/遠野市/一関市/奥州市/西和賀町/金ケ崎町/平泉町 (5市3町)
沿岸 広域振興局	宮古市/大船渡市/陸前高田市/釜石市/住田町/大槌町/山田町/岩泉町/田野畑村 (4市4町1村)
県北 広域振興局	久慈市/洋野町/野田村/普代村/二戸市/軽米町/九戸村/一戸町 (2市3町3村)

生産量日本一！
脈々と培われてきた職人の技
最高レベルの品質の「岩手木炭」

県北
エリア



ナラなどの広葉樹資源が豊富な岩手県は、木炭の生産量日本一。県産の原木を用いた黒炭は「岩手木炭」と呼ばれ、火付き、火持ちがよく、不純物が少ないため煙や炎、臭いがほとんど無い優れた品質を誇ります。2018年8月には、木炭として初めて「地理的表示(GI)保護制度」の登録を受けました。



木炭王国・岩手の丁寧な製炭により見た目も美しい「岩手木炭」中でも、県北エリアは県内生産量の90%を占める一大産地。県北には卓越した技術をもつ生産者が多く、中でも久慈市山形町にある谷地林業の窯長(かまちょう)を務める谷地司(やちつかさ)さんは、平成30年度農林水産祭の林産部門で内閣総理大臣賞を受賞。木炭生産では史上初となる快挙を成し遂げました。

「先輩たちから受け継いだものを守りながら、岩手の木炭のすばらしさをもっと広く伝えたいという思いでやってきました。品質はもちろん、そうした姿勢も評価されたのがうれしいですね」と話す司さん。父・光弘さんも、自身の窯で令和2年度岩手県木炭品評会農林水産大臣賞を受賞。高品質の木炭を生産しています。



木炭の普及活動や後進の育成にも力を注ぐ谷地司さん

今年2月、「北いわて木炭産業振興協議会」が、スイスに試験輸出を行い、海外にも販路を拡大しつつある岩手木炭。良質の木炭を使って、岩手のおいしい食材の魅力を最大限に楽しんでみませんか。

お問い合わせ | 県北広域振興局林務部
林業振興課
0194-53-4984



県北広域振興局

ねばま
根浜海岸、高田松原海岸の
砂浜再生工事が完了
砂浜の一般開放が始まりました！

沿岸
エリア



東日本大震災津波で大きな被害を受けた釜石市の「根浜海岸」と陸前高田市の「高田松原海岸」。このたび、両海岸ともに砂浜再生工事が終わり、一般開放が始まりました。



2019年から段階的に工事が進められ、2020年に450メートルの砂浜再生工事が完了した根浜海岸。周辺にはラグビーワールドカップ2019™の会場となった「釜石鶴住居復興スタジアム」や、キャンプ場や天然芝の広場が整備された観光施設「根浜シーサイド」もあり、自然の中で過ごしたい方にはうってつけのエリアです。

高田松原海岸の砂浜再生事業も終わり、4月1日には、震災以来10年ぶりに約1キロの砂浜が一般開放されました。波打ち際は、地元の家族連れが散歩を楽しむなど、さっそく市民の憩いの場になっています。奇跡の一本松や道の駅高田松原、東日本大震災津波伝承館と隣接していますので、散策もおすすめです。



また、大槌町の「浪板海岸」も早期完了を目指し、約500メートルの砂浜再生工事を進めています。

この夏は、再生が進む三陸の海岸を訪れてみませんか。

お問い合わせ | 沿岸広域振興局経営企画部企画推進課
0193-25-2701



沿岸広域振興局

4 広域振興局からのお知らせ

広域振興局とは、地域振興、産業振興、保健福祉など、広域的な課題に取り組む岩手県庁の総合出先機関です。県内にはエリア(広域振興圏)ごとに、「盛岡広域振興局」「県南広域振興局」「沿岸広域振興局」「県北広域振興局」の4つの広域振興局が設置されています。この4つの広域振興局から折々のお知らせをお届けします。
※新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等が変更になる場合があります。

県南
エリア

「平泉の文化遺産」世界遺産登録10周年
6月29日は「平泉世界遺産の日」
平泉の魅力を再発見！



2011年6月29日に世界遺産に登録された「平泉の文化遺産」が、今年で10周年を迎えました。文化遺産の関連施設などでは、さまざまな催事が予定されています。

中尊寺の讚衡蔵秘仏室(さんこうぞうひぶつしつ)では、6月26日(土)~11月7日(日)、奥州藤原氏第3代・秀衡の念持仏と伝えられる秘仏「一字金輪佛頂尊(いちじざんりんぶつちようそん)」の御開帳が行われます。平安仏教美術の粋を堪能できる貴重な機会です。

また、「中尊寺・毛越寺 世界遺産登録10周年特別企画」として、「みちのく古寺巡礼四寺廻廊 特別法話」も開催されます。四寺とは松島町松島の瑞巖寺、山形市山寺の立石寺、平泉の中尊寺と毛越寺のことで、いずれも松尾芭蕉が訪れた由緒ある寺。この四寺で特別法話が行われます。中尊寺では8月8日(日)・9月12日(日)、毛越寺では6月13日(日)・7月11日(日)に開催予定。法話は予約不要で聴講無料。(定員:先着30名)

6月20日(日)~7月10日(土)には、「毛越寺あやめまつり」が開催され、300種・3万株が境内を彩ります。

平泉は、盛りだくさんのイベントや見どころで、皆さんをお迎えします。世界遺産登録10周年という節目の今年、平和への願いとともに築かれた平泉をぜひ訪れてみませんか。



お問い合わせ | 一般社団法人
平泉観光協会
0191-46-2110



観光情報は「ひらいずみナビ」で！

ひらいずみナビ 検索

盛岡
エリア

やながわ
築川ダムがまもなく完成！
見学会や出前講座で
ダムの魅力を体感してみませんか！



治水対策や水源の確保・水力発電などを目的に建設が進められてきた築川ダムがまもなく完成します。ダム本体工事を開始したのは2014年12月。2020年10月から、試験湛水(たんすい)が始まり、3月には最高水位に到達しました。安全性の確認を経て、いよいよ本格運用が始まります。

築川ダムでは現在、ダムの魅力を伝えるための見学会を実施中です。普段は入ることができない、ダム下流側のビューポイントから見上げる全景は圧巻です。2021年8月からは、川とダムの役割や防災について考える機会として、地域内の小中高生向けの「ダムの役割学習&見学会」も実施。併せて地域のみなさんへの見学会や環境学習、出前講座も開始します。

また、築川ダムの周辺には「根田茂地区園地(アヤマ園)」を整備。貯水地上流のダムの貯水範囲にあったアヤマの群生の一部を移植し、自然を体感できる場となりました。

6月下旬はアヤマの開花する季節。周辺の自然環境と調和した園地は、休憩スポットとしておすすめです。

盛岡近郊に新たに誕生する築川ダム。ぜひ、大迫力のダムの魅力を現地でも体感してみませんか。



最高水位の築川ダム2021年3月撮影

お問い合わせ | 盛岡広域振興局
土木部流域治水室
019-629-6649



盛岡広域振興局